

### [33] Sauer macht lustig.

酸っぱいのは楽しい

**【意味】** 酸味のあるものを食べたり飲んだりすると愉快になる。

**【用法】** 食卓で酸っぱさを感じると、その刺激で顔をしかめ、思わず笑ったり、笑われたりすることがある。そんなときに、口にするイメージが強い。

**【ポイント】** 科学的根拠は明らかでないが、民衆の経験として広く知られている。わざわざ口にするので、飲食に彩りや和みを与えてくれる。

**【参考】** ドイツで酸っぱいものといえば、レモン、酢、ピクルスのほか、ザウアークラウトもはずせない。ソーセージや肉料理の付け合わせとしておなじみである。キャベツを細く切ってから塩漬けにして発酵させたもので、冬の保存食としてもドイツの食生活を長く支えてきた。

**【用例 1】** Julia: Hier ist mein Lieblingsrestaurant. Ich empfehle Dir Rollmops. Das sind Heringe, die in Essig und Salz eingelegt und mit Gewürzgurke und Zwiebeln zusammengerollt sind. Nils: Gut, ich probiere es. Sauer macht sicher lustig! (ユーリア「ここは私のお気に入りのレストラン。ロールモップスをお勧めするわ。ニシンを酢と塩に漬けて、ピクルスとタマネギと一緒に巻いたものよ」ニルス「よし、試してみるよ。酸っぱくて楽しくなるね!」)

**【用例 2】** Oh, der Wein schmeckt aber sauer. Pech gehabt. Na, macht nichts, sauer macht lustig! Prost! (わあ、このワイン、酸っぱい。ついてないや。まあ、いいか、酸っぱいのは楽しいから! 乾杯!)

### [34] Liebe geht durch den Magen.

愛情は胃を通過してしみこむ

**【意味】** おいしい料理は人を喜ばせ、お互いの気持ちをつなぐ。

**【用法】** Liebe の前に定冠詞 die、所有冠詞 ihre, seine などをつけてもよい。料理すること、料理でもてなすことを認める文脈で使う。

**【ポイント】** かつては、料理上手の女性が男性の心をつかむことをもっぱら指していた。今日では男女を問わないし、カップルに限定されることもない。古いことわざだが、軽やかに使われる。

**【参考】** 英語では、The way to man's heart is through his stomach (男のハートへの道は胃袋を通して) ともっとはっきりいう。

**【用例 1】** Karoline: Mein neuer Freund kocht gern und gut. Ich bin sehr glücklich mit ihm. Sakura: Ich beneide dich. Solange ihr verliebt seid, bekommst du immer leckeres Essen. Bestimmt läuft es bei euch nach dem alten Sprichwort: Die Liebe geht durch den Magen. (カロリーネ「新しい恋人は料理が好きで上手なの。一緒にいてとても幸せよ」さくら「うらやましい。愛し合っている限り、おいしいものを食べられるなんて。あなたたちの間では、古いことわざのとおり、愛情が胃を通過していくのね」)

**【用例 2】** Zu Weihnachten bereitet meine Großmutter immer mit viel Liebe den Gänsebraten für unsere ganze Familie zu. Bei ihr schmeckt er besonders gut. Beim Essen spürt man sofort. Ja, ihre Liebe geht durch unseren Magen. (クリスマスになると、祖母はガチョウの丸焼きを家族のために心をこめて料理してくれます。そのおいしさは格別ですね。食べてすぐに感じるのが、そう、祖母の愛情が私たちの胃にしみこむってことです。)